

BizEarth 幹事会（2023 年 3 月 8 日）議事録

●日時： 2023 年 3 月 8 日（水）15：00～18：00

●場所： Harris Geospatial 株式会社 （東京都文京区本郷 1-20-3 中山ビル 3F）

●議題

1. A/I 状況確認

各項目で確認

2. 活動計画と報告

(1) 関係部門との連絡調整

・内閣府宇宙戦略事務局

BizEarth としての動きは今のところない。今後の動きは悩みどころ。政府のリモセン TF を注視している状況。

・リモセン TF 会合

CONSEO ができたので特段 BizEarth としての活動はなし。実証の評価依頼が来る可能性あり。

・衛星地球観測コンソーシアム(CONSEO)

向井田さんに社会実装分科会を担当してもらい、BizEarth の紹介および農林水産・経済安保・海洋のグループセッションの取り纏めをしていただいた。分科会は 3 回実施され提言をまとめた。分科会については一旦活動を終了、今後については未定。動きが速いので BizEarth の意見を集約して反映する時間がない。

CONSEO の次回総会後に同事務局と協議し、BizEarth としての動きを検討する。BizEarth はビジネスの観点としての意見を言える。

更新情報：

向井田幹事からの報告：

2/2 CONSEO ワークショップ

（20 名を 4 グループ程度のグループワークをしている。）

- 目的：次年度の CONSEO の取り組み希望に関するグループワーク

議論の内容：

- 机上の議論だけでは次の行動に結びつかない
- ビジネスの観点から話しにくいことが多い
- なにかタンジブルな行動ができると良い
- 複数の企業や組織が集まらないとできないことをしたい
- そのような活動は外に公表して、宇宙産業が活発であることを広くアピールする必要がある
- その中から、個別企業や組織による事業につながることはウェルカム

上記の議論をベースにして、

- ワークショップやワーキンググループの開催
- ビジネス性の仮説をたてて、フィールドワークで検証

など、一連の調査（という名のイベント）をみんなでワイワイやるようなことを実施し、企業間、組織間の壁をなくし産業をエンカレッジする。という案が出ました。

これを具体的にどう実施するか、他の固いところ（行政への提言など）をどうするかは事務局あずけとなっています。

3/23 に第 3 回総会を開催予定。来年度への提言案についての討議

- ・ JAXA

CONSEO との関係で意見交換を行うこととする。

第 3 回総会の様子見。

- ・ 経産省宇宙産業室

対する動きが難しい。CONSEO がすべて包含していれば対応を集約すればよい。

CONSEO と政府のリモセン TF の動きをみる。

- ・ リモセン学会

11/29、30 で総会を実施。春の学会を来年の 6/1、2(@日大生産工学部)に予定、40 周年の事業を併せて行う。リモセン学会も CONSEO に参画。学会としての発表はしておらず、アンケートにて対応。

更新情報：

40 周年記念事業、6 月 1 日 2 日の 2 日間、場所は日大生産工学部（津田沼）

式典＋特別講演で 2 時間、参加企業多数

秋は東北大学で実施

学会と New Space との関係構築を検討中。

(2) 企画・提案活動

個別には活動を行わず、CONSEO の動きをみることとする。

- ・ 内閣府宇宙戦略事務局

- ・ 経産省宇宙産業室

CONSEO の第 3 回総会後に検討。

(3) 作業部会

- ・ 地域連携作業部会

特定の自治体(山口県、茨城県など)に対する協業も含め、今後の動きを検討する。

宮本幹事：

あまり詳細情報を出すと会員企業のマイナスになる。

北海道の宇宙関連事業のまとめがある、道内各自治体の課題を一覧にまとめられている。

経産省の web (S-NET) でのマッチングページがある、ただし事業化は難しい。

情報集約・整理をどんな形でまとめるか悩んでいる、来年度への検討課題。独自の活動では BizEarth としてヒアリングするか？議論の種を集めている。

利用に特化した事例をピックアップして発表してもらう？

(北海道は SED として伝手はあるが、山口県はない。山口は経産省の提案が一番多い。)

→内閣府は S-NET 自体は理解している。

- ・ 若手作業部会

別資料のとおり、今後意見交換を実施予定。できれば、2023 年度は先生や企業を招聘して意見交換をしたり、懇親会等を開いて活動してほしい。

また、年度内に一度、新メンバーも多いので、メールでいいので、来期活動の骨子等を送付して、2023 年度から再度会合を立ち上げることを記載して連絡をしてほしい（井上幹事了解）。

- ・新規作業部会について（リモセン TF/CONSEO 対応部会、リモセン人材育成、ほか）CONSEO の動き(第 2、3 回総会)を見て次年度の体制を整えることとする。

更新情報：

1 月~2 月は特に活動無し。

交流活動を行う、3 月にアナウンスだけでもお願いしたい。

(4) 広報活動

- ・宇宙カタログ

紙ベースから電子・web サイトに集約する。

- ・会員獲得について

sorano me(城戸さん)、One Concern 取扱企業は興味を有している。

CONSEO 参画企業に対するアプローチもあり。海外企業も可。

更新情報：

SpaceShift→金本社長が参加すると、事務局から申込書を送付する。

Sorano me→向井田幹事に確認。

One Concern→向井田幹事に確認。

Orbital Insight→本社へ確認が必要。（多分無理：下田幹事）

(5) リモートセンシング人材の育成支援

特段の活動なし。

(6) その他活動

- ・要処置事項討議・フォロー

GIS コミュニティーフォーラム 5/18-19 六本木（基調講演のみハイブリット）

3. 定期講演会準備

場所 : RESTEC

テーマ : メインテーマを「地域」デジタル田園構想 x 宇宙にして、経産省、内閣府、S-NET、CONSEO に話してもらう。BizEarth としてパネルを実施？

日程 : 5 月 26 日（金）（懇親会を行う）

対面がメイン。総会も同日開催、13 時から総会、15 時から講演会

4. 事務局からの報告、連絡事項

- (1) HP の進捗（講演会資料・議事録掲載、ほか）

特になし。

- (2) BizEarth 紹介資料更新

5. その他

- (1)今後の幹事会開催予定/次回の検討事項

次回 : 2023 年 4 月 19 日(水)15:00～ RESTEC で実施 (4 月 18 日～20 日のどこか)
(4 月 RESTEC、6 月 KKC、8 月 ESRI、10 月富士通、12 月 SED、2 月 Harris Geospatial)
議題案: 講演会、CONSEO の動き

- (2) 新会長: 継続に関して、岩崎先生に確認する。(新井幹事)
- (3) 代表幹事: 新井幹事が代表幹事で 5 年目。幹事会社を含め、活性化を図る。
5 月の講演会を、会員会＋講演会として、BizEarht の活動の大元を話す、など。

以上